# 2021年度第3四半期 決算説明資料

2022年2月7日 日本製紙株式会社







## 連結損益概要

	2020年度	2021年度	前年同期比		
	3Q累計実績	3Q累計実績	増減額	増減率	
売上高	7,389	7,740	351	4.8%	
営業利益	107	104	<b>A</b> 3	<b>▲</b> 2.6%	
経常利益	30	113	83	279.3%	
当期純利益*	23	24	1	2.2%	

<sup>\*</sup> 親会社株主に帰属する当期純利益

- ●売上高は、今年度より収益認識会計基準を適用した影響はあるものの、前年は新型コロナの影響で需要が大きく落ち込んだことの反動や、2020年4月末に豪州・ニュージーランドの板紙パッケージ事業を譲り受けたことにより、前年同期比で増収となった。
- ●営業利益は、原燃料価格の高騰により厳しい事業環境となり、前年 同期比で減益となった。



# セグメント別概要

	売上高			<b>営業利益</b>		
	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比
紙・板紙	4,214	3,960	▲254	<b>A</b> 2	▲22	▲20
生活関連	2,322	2,880	558	68	32	<b>4</b> 36
エネルギー	241	227	<b>▲</b> 14	52	13	▲39
木材・建材・ 土木建設関連	416	455	39	38	56	18
その他	196	218	22	10	25	15
取得関連費用	_	_	_	<b>▲</b> 59	_	59
合計	7,389	7,740	351	107	104	<b>A</b> 3



# 增減要因内訳

	数量・売価	45	_
	原燃料価格	▲124	チップ ▲9、古紙 ▲9、パルプ ▲12、重油 ▲19、石炭 ▲42、 その他 ▲33 (価格影響 ▲100、為替影響 ▲24)
	コストダウン等	18	原価改善 23、修繕・操業用品 ▲9、釧路停機影響 22 労務費 0、物流費 ▲18
	その他	41	海外事業 ▲5、減価償却 13、退職給付費用▲10、受払影響ほか 43
Ä	紙・板紙事業	▲20	
4	生活関連事業	▲36	国内▲44:家庭紙・ヘルスケア ▲35、その他 ▲9 海外 8:オパール ▲15、NDP 22、その他 1
;	その他事業	53	エネルギー ▲39、木建土 18、その他 15、取得関連費用 59
岩	営業利益	▲3	
9	営業外損益	86	金融収支 ▲2、持分法投資損益 28、為替差額 50、その他 10
糸	<b>経常利益</b>	83	



## 紙・板紙事業

(億円)

売上高			営業利益			
2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	
4,214	3,960	<b>▲</b> 254	<b>^</b> 2	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 20	

### ● 国内

- ・印刷用紙の国内販売数量は、前年同期に需要が落ち込んだ反動により、前年同期比で+3.6%増加。
- ・板紙の国内販売数量は、飲料関係や加工食品、通販向けの需要が堅調に推移したことにより、前年同期比で+3.5%増加。
- ・石炭や重油、チップなど原燃料価格の上昇により減益となった。

#### ● 海外

・十條サーマル・SNPとも、前年同期に需要が大きく落ち込んだ反動で販売数量は増加したものの、パルプ価格の上昇などにより減益となった。



## 生活関連事業

(億円)

		売上高			営業利益		
	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	
国内	1,299	1,378	79	100	56	<b>4</b> 4	
海外	1,023	1,502	479	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 24	8	
生活関連事業 合計	2,322	2,880	558	68	32	<b>▲</b> 36	

#### ● 国内

- ・国内紙パックは、充填機の設置効果による増加はあるものの、コロナ禍の緊急事態 宣言の影響などにより、販売数量は前年同期を若干下回った。また、原紙価格の上 昇により前年同期比で減益となった。
- ・家庭紙・ヘルスケアは、前年同期に落ち込んだ需要の回復などにより売上高は前年 同期を上回ったものの、原燃料価格の上昇により前年同期比で減益となった。

#### ● 海外

- ・Opalは、増収減益。上期はコロナ禍で事業環境が厳しかったが、第3四半期は段ボールの販売数量回復や輸出製品の売価上昇、シナジー効果の発現などにより、収益は改善した。
- ・日本ダイナウェーブパッケージング(NDP)は、ドライパルプマシンの操業が順調で、パルプの販売数量が増加したことなどにより、増収増益。



## エネルギー事業

(億円)

売上高			営業利益		
2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比
241	227	<b>▲</b> 14	52	13	▲39

・再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)における激変緩和措置の 終了などにより、減収減益。

## 木材・建材・土木建設関連事業

(億円)

<b>売上高</b>			営業利益			
2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	2020年度 3Q累計実績	2021年度 3Q累計実績	前年 同期比	
416	455	39	38	56	18	

・世界規模での木材の供給不足による価格高騰に加え、新設住宅着工戸数が 増加したことなどにより、増収増益。

## 2021年度 業績予想



## 連結損益概要

(単位:億円)

	2020年度	2021年度	前年同期比		
	実績	予想	増減額	増減率	
売上高	10,073	10,300	227	2.2%	
営業利益	192	140	<b>▲</b> 52	▲27.2%	
経常利益	123	140	17	14.0%	
当期純利益*	32	10	<b>▲</b> 22	▲68.7%	

<sup>\*</sup> 親会社株主に帰属する当期純利益

### ●主要な前提条件(2021年11月公表のものを再掲)

■国内販売数量(対前年)

	下期予想	通期予想
新聞用紙	<b>▲4</b> %	<b>▲6</b> %
印刷用紙	<b>▲7</b> %	+0%
情報用紙	▲1%	+1%
段原紙	▲2%	▲1%

■主要原材料価格、為替

	下期予想
為替(米ドル)	115円/ドル
為替感応度(米ドル)	1円円高で+6億円/年
石炭(豪州炭ベンチマーク価格)	直近の市況を勘案
原油(ドバイ)	85ドル/バレル
古紙	足元の水準が継続

# 参考資料

日本製紙株式会社





## 2021年度 業績予想



# セグメント別概要

	売上高			営業利益			
	2020年度 実績	2021年度 修正予想	前年 同期比	2020年度 実績	2021年度 修正予想	前年 同期比	
紙・板紙	5,683	5,350	▲333	25	<b>▲</b> 45	<b>▲</b> 70	
生活関連	3,179	3,800	621	79	65	<b>▲</b> 14	
エネルギー	334	300	▲34	69	25	<b>4</b> 4	
木材・建材・ 土木建設関連	599	550	<b>▲</b> 49	65	65	0	
その他	278	300	22	14	30	16	
取得関連費用	_	_	_	<b>▲</b> 60	_	60	
合計	10,073	10,300	227	192	140	<b>▲</b> 52	



## 増減要因内訳 (2021年11月公表のものを再掲)

	数量・売価	57	_
	原燃料価格	▲227	チップ ▲29、古紙 ▲10、パルプ ▲16、重油 ▲27、石炭 ▲90、 その他 ▲55 (価格影響 ▲205、為替影響 ▲22)
	コストダウン等	37	原価改善 35、修繕・操業用品 ▲6、釧路停機影響 35 労務費 0、物流費 ▲27
	その他	63	海外事業 ▲9、減価償却 26、退職給付費用▲13、受払影響ほか 59
糸	氏・板紙事業	<b>▲70</b>	
4	<b>上活関連事業</b>	▲14	国内▲52:家庭紙・ヘルスケア ▲46、その他 ▲6 海外 38:オパール 22、NDP 21、その他 ▲5
7	その他事業	32	エネルギー ▲44、木建土 0、その他 16、取得関連費用 60
営	業利益	<b>▲</b> 52	
É	営業外損益	69	金融収支 ▲3、持分法投資損益 34、為替差額 39、その他 ▲1
絽	常利益	17	



(千t)

	2019年度 1Q-3Q累計	2020年度 1Q-3Q累計	2021年度 1Q-3Q累計	対2020	対2019		
新聞用紙	624	533	499	<b>▲</b> 6.5%	▲20.1%		
印刷用紙	1,105	874	905	3.6%	▲18.1%		
情報用紙	372	323	321	▲0.6%	<b>▲</b> 13.8%		
その他	272	228	242	5.9%	<b>▲</b> 11.1%		
国内	2,373	1,958	1,966	0.4%	<b>▲</b> 17.1%		
輸出	235	169	196	15.7%	<b>▲</b> 16.7%		
洋紙 合計	2,608	2,127	2,162	1.6%	<b>▲</b> 17.1%		
段ボール原紙	1,238	1,218	1,246	2.2%	0.6%		
紙器用板紙他	261	228	251	10.2%	▲3.6%		
国内	1,499	1,447	1,497	3.5%	▲0.1%		
輸出	128	130	149	14.1%	16.2%		
板紙 合計	1,627	1,577	1,646	4.4%	1.2%		
洋紙・板紙 合計	4,235	3,704	3,808	2.8%	▲10.1%		

<sup>\*</sup>日本製紙、日本製紙パピリア、日本製紙クレシア、新東海製紙の販売数量合計(衛生用紙除く)







# セグメント別 売上高推移



	2	2021年度		2021年度			
	1Q	2Q	3Q	上期 実績			
紙・板紙	1,311	1,303	1,346	2,614	2,736	5,350	
生活関連	919	978	983	1,897	1,903	3,800	
エネルギー	64	84	79	148	152	300	
木材・建材・ 土木建設関連	142	143	170	285	265	550	
その他	69	71	78	140	160	300	
合計	2,505	2,579	2,656	5,084	5,216	10,300	

# セグメント別 営業利益推移



	2	2021年度		2021年度			
	1Q	2Q	3Q	上期 実績	下期 予想	通期 予想	
紙・板紙	1	<b>A</b> 3	<b>^</b> 20	<b>^</b> 2	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 45	
生活関連	14	4	14	18	47	65	
エネルギー	5	6	2	11	14	25	
木材・建材・ 土木建設関連	19	16	21	35	30	65	
その他	9	10	6	19	11	30	
合計	48	33	23	81	59	140	

## 業界統計(2021年度第3四半期累計)



## 紙・板紙の国内出荷高と輸出入

(千t)

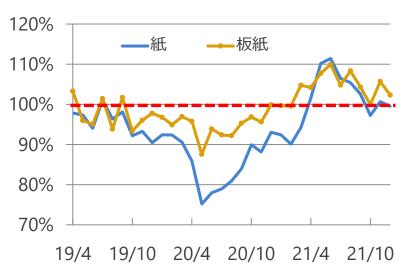
	国内出荷高			輸出			輸入		
	数量	対2020	対2019	数量	対2020	対2019	数量	対2020	対2019
新聞用紙	1,497	▲2.8%	<b>▲</b> 16.4%	0	_	_	1	▲29.0%	<b>▲</b> 14.9%
印刷・情報用紙	4,236	5.3%	▲16.8%	432	43.6%	12.7%	509	▲0.6%	▲36.2%
塗工印刷用紙*	2,257	7.8%	▲18.6%	331	47.6%	15.6%	166	4.4%	<b>▲</b> 58.8%
非塗工印刷用紙	1,149	4.5%	▲13.4%	81	38.3%	7.3%	28	<b>▲</b> 17.3%	<b>▲</b> 42.4%
情報用紙	830	▲0.1%	▲16.1%	20	11.5%	▲6.8%	316	▲1.4%	▲9.3%
その他	2,310	4.9%	<b>▲</b> 4.3%	240	15.9%	5.5%	42	25.6%	8.7%
紙 合計	8,043	3.6%	▲13.4%	672	32.3%	10.0%	552	0.9%	▲34.1%
段ボール原紙	6,933	4.1%	0.1%	724	5.6%	103.9%	31	3.8%	▲1.4%
紙器用板紙他	1,570	9.6%	<b>▲</b> 4.2%	49	104.3%	164.7%	193	9.6%	<b>▲</b> 5.6%
板紙 合計	8,503	5.1%	▲0.7%	773	8.9%	106.9%	224	8.8%	<b>▲</b> 5.1%
紙・板紙合計	16,546	4.3%	<b>▲</b> 7.3%	1,445	18.7%	46.8%	776	3.0%	▲27.7%

<sup>※</sup> 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む

出所:日本製紙連合会、財務省貿易統計



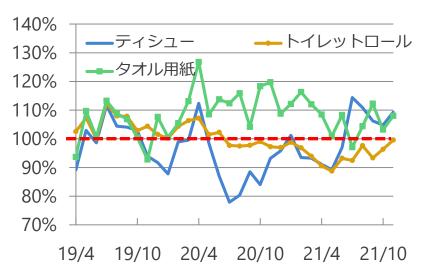
### メーカー国内出荷量(対前年)



### 塗工紙輸入推移



### 衛生用紙生産高(対前年)



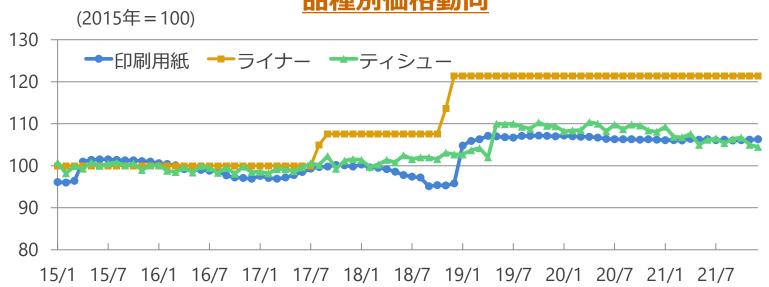
### PPC用紙輸入推移

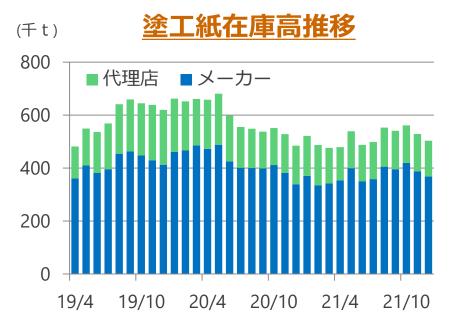


出所:日本製紙連合会、経産省生産動態統計、財務省貿易統計









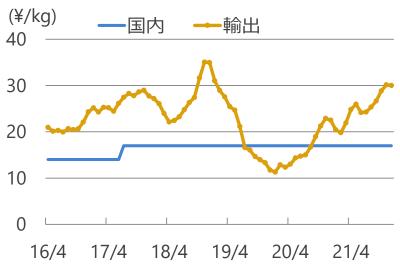


出所:日本製紙連合会、日本銀行「国内企業物価指数」

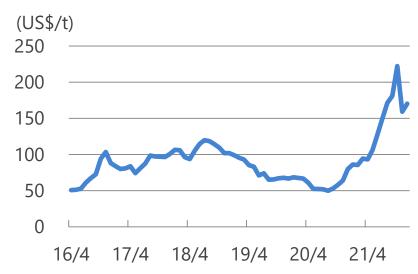
## 主要原燃料価格推移







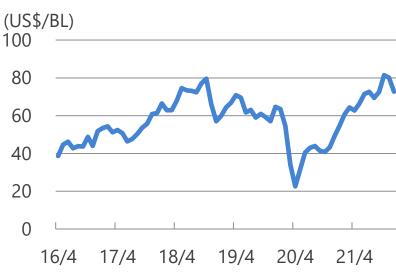
## 石炭



## 段ボール古紙



### 原油



出所:古紙再生促進センター、財務省貿易統計、日本経済新聞、Global Coal Index



# 日本製紙グループは世界の人々の 豊かな暮らしと文化の発展に貢献します

### <注意事項>

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に 基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約し たり、保証するものではありません。

# 日本製紙株式会社